



講師：川瀬技官（調査課）

愛知黎明高校自然探求コースの生徒は、平成28年度より環境学習「ヨシ原再生」に取り組んでいます。来年用のヨシ苗採取の前に、木曾三川下流域のヨシ原減少の実態や河川環境の変化などについて考えて貰うため、川瀬技官（調査課）が講師となり出前授業を行いました。

【平成30年11月13日（火） 5限目 2, 3年生（14名）、6限目 3年生（7名）】



授業風景（2～3年生） 5限目

5限目は、2, 3年生（14名）を対象に、木曾三川下流部の河川環境の変化やヨシ原の再生について説明しました。

「なぜ、環境保全が必要か」の問いに「ヨシが生えていることで他の昆虫や鳥類の住み処になる」「生物の事を考えることは人間にも良いことがある」など多くの意見がありました。

6限目は、ヨシ苗の採取の役割分担等を決めるとともに、次年度のヨシ原の観察手法について議論しました。ヨシ原再生のために、「データ取得を継続することが重要ではないか」や「実験の考え方を後輩に伝えていくことが大事」といった意見が出ました。



授業風景（3年生） 6限目